



フランスのエスプリと先鋭の技術 スピーカーケーブルの最高傑作

フランスを代表するケーブルブランドとして、日本でも高い人気を誇るリアルケーブル。同ブランドから新たなハイエンド・スピーカーケーブル「CHAMBORD (シャンポール) II」が発売された。シースの中に空気を設けて極めて高い絶縁効果を生み出したHollow Tube Technology (ハロー・チューブ・テクノロジー)をはじめ、同社最高峰の技術が満載され本年度の「オーディオアクセサリ銘機賞2020」の受賞も果たした。ここでは審査委員でもある井上千岳氏と林正義氏がその魅力をレポートする。

Photo by 田代法生



井上千岳
Chitake Inoue

最高の性能を備えた
空気による絶縁効果

フランスを代表するハイエンドケーブルとして支持を集めるリアルケーブルの新しいスピーカーケーブルだ。以前のCHAMBORD HPに代わる同社のトップエンド・モデルである。

設立者のマルセル・トルシン氏は音楽やオーディオのほか放送や通信にも精通し、1960年代にはフランスのTVシステムSEECAMの開発にも参画したという。リアルケーブルの創設は1997年のことで、帯域による位相差を解消するTDCテクノロジーやピュアOCCシルバーなど高純度な線材、多層シールドなどの技術

を基に様々な製法を開発している。

このモデルではHollow Tube Technologyという技術が採用されている。シースの中に空気が管つまりパイプを通し、空気による絶縁を図った構造である。空気は絶縁材として最高の性能を持つが、そのままでは導体同士が接触してしまうので絶縁の役割を果たさない。そこでこれまで各種の工夫が凝らされてきたし、発泡素材もできるだけ空気に近づけようという発想から生まれている。リアルケーブルの場合パイプを活用することで、この目的を達しているわけだ。

強弱の起伏を正確に表現
一音一音が緻密な音調

高低両方向へバランスの取れた

鳴り方で、音色にも取り立ててくせを感じない。一音一音にエネルギーが乗り、緻密な音調を得ている。

ピアノのタッチに心持ち華やかなものを感じるが、それが金属的な硬質感につながることはなく、低音部も芯の太い把握力を示す。弱音部を丁寧に描き、表情が細かい。

マドリガルは若干引いた立場に、ひっそりとした声のアンサンブルが広がっている。汚れっぽさがなく、しんとした雰囲気味わえる。オーケストラは暴れないまとまりのいい出方で、フォルテでも無理な量感を乗せることがなく流れて滑らかだ。表面に刺がなかったか大袈裟な表現ではなく、強弱の起伏をていねいに追った印象である。

ジャズも落ち着いたエネルギーがあり、トロンボーンやドラムの瞬発力が整然と引き出されている。品位を備えた再現性である。



林正義
Masanori Hayashi

強力なデッサン力とともに
低域の深い伸びが特筆

古城にちなんだ「シャンポール」の名を持つ、リアルケーブルの最新スピーカーケーブルだ。魅力は新世代のフラッグシップに相応しく、独自の絶縁技術ハロー・チューブ・テクノロジーを搭載している点である。

この信号の流れのスムーズさは比類がない。導体そのものがOCC銅でハイクオリティなこともそうだが、実感として中空チューブが効いている。まずは音楽の勢いがよく、極めて広帯域かつハイスピードであることが第一印象なのだ。雑味の消え去った透明感あふれるサウンドは、あわせて強固な

実感として中空チューブが効いている 極めて広帯域でハイスピードな再現性



すべてが手作業で組み立てられているという「CHAMBORD II」。取り外し可能なバナナプラグとYラグは両方とも同梱。24Kメッキの多点接触式構造となっている

シールド技術「セミリジッド構造」の恩恵である。音色的には肌合いが滑らかでありながら、くつきりとした輪郭の力強いデッサン力をもつことが好ましい。特筆すべきは低域にかけての深い伸びと、そこでの分解能だろう。ヴォーカルやアコースティック楽器にも、実像感とほのかな体温感が宿る印象だ。ソースを選ばず品格とナチュラルなバランスを見せ、フランスのエスプリを感じさせる。これは高級スピーカーとの組み合わせで真価を発揮しよう。極大だがとりまわしがよいことも評価したい。

REALCABLE CHAMBORD II

スピーカーケーブル
2mペア=¥150,000 / 3mペア=¥175,000 (ともに税別)

Specifications

●構造:シースの中に空気を設けて絶縁効果を生み出すHollow Tube Technology (ハロー・チューブ・テクノロジー)によるOCC銅の撚り線+独自のセミリジッド構造 ●端子:バナナプラグとYラグの両方を同梱 (取り外しが可能) ●取り扱い:ネットワークジャパン (株)

